

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年12月27日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機使用済燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)の自動停止について】 6号機使用済燃料プール冷却浄化系のろ過脱塩器(B)からろ過脱塩器(A)への切替操作中に、冷却ポンプ(A)が自動停止。 原因は、ろ過脱塩器の切替を行う際、ポンプの停止信号が発信される保護回路が動作しない措置をすべきところ、その措置を講じなかったため自動停止に至った。 ポンプ停止中、使用済燃料プールの温度に問題がないことを確認済み。 今後、手順書の修正、操作員への周知を実施。</p>	G II	12月25日
2	<p>【構外への物品搬出時における「物品搬入・搬出票」の未提出について】 11月6日に審議された「物品搬出用紙の不備について」の是正処置を検討するにあたり調査したところ、物品搬出時に提出する「物品搬入・搬出票」が未提出であったことを確認。 構外への物品搬出時に「物品搬入・搬出票」提出の再徹底を周知した。 今後、原因の深堀、対策について検討予定。</p>	G II	12月13日
3	<p>【6号機非常用ディーゼル発電機(A)の燃料ディタンク出口弁シート漏えいについて】 6号機非常用ディーゼル発電機(A)の点検において、開放中のフィルター内で燃料の液位上昇が見られたことから、燃料ディタンク出口弁のシート漏えいと判断。 当該出口弁を点検予定。</p>	G III	12月23日
4	<p>【2号機窒素流量計ユニット(A)流量計の設定値の誤設定について】 12月16日に審議された「2号機窒素封入流量計ユニット(A)の流量指示不良について」の対応作業として、流量計の点検を実施したところ、点検前後で指示が大きく変わってしまったことを確認。 原因を調査したところ、点検作業により、流量を計算する設定値が誤設定されていたことが分かった。 12月26日に設定値を正しい値に戻した。 窒素の封入・監視については、B系ラインにて実施しているため運用・監視に影響はない。</p>	G III	12月24日
5	<p>【重機によるケーブル防護管の損傷について】 重機移動中に排土板がフェンス下部に設置されていたケーブルの保護管に接触し、保護管を損傷させた。 ケーブルへの損傷はないことを確認、警報の発生なし。 保護管の補修を実施済み。 今後、対策を検討する。</p>	G III	12月24日
6	<p>【データ公開資料の誤りにについて】 過去に公表した「福島第一原子力発電所構内線量率測定データ」の記載誤りを確認。 2019年9月測定分として公開したデータが実際には10月測定、10月測定分として公開したデータが実際には11月測定のデータであった。 正しい測定データを公表予定。 今後、対策を検討する。</p>	G III	12月25日